

# 田中 こういち

## 田中こういち ホットニュース 23

皆様、こんにちは。

日頃より、あたたかいご支援を賜りまして、本当にありがとうございます。  
さて、第1回区議会定例会では、一般質問と予算委員会委員として活動させて頂き、皆様から寄せられたお声をもとに取り組んでまいりました。  
そこで、新しい事業のお知らせや一般質問などのご報告をさせていただきます。  
今後とも、ご指導ご鞭撻の程宜しく申し上げます。 田中 広一



### 1 今年も緊急告知ラジオの有償頒布を実施!

- 対象者：区民(1世帯につき1台)
- 頒布期間：7月11日～7月14日(月島区民センター)  
7月18日～7月21日(区役所本庁舎)  
7月25日～7月28日(日本橋区民センター)  
※10月も実施する予定です。
- 負担額：1,000円
- アンテナ設置工事、共同住宅放送設備工事の助成制度もあります。



緊急告知ラジオ

問合せ先 危機管理課危機管理係 03-3546-5087

### 2 耐震化の相談窓口を拡大!

本年4月より、専門家による耐震化相談窓口を下記の通り開設しました。

- 場所：中央区役所5階建築課
- 時間：第1・3土曜日9時から12時まで、第2・4土曜日13時から16時まで  
(祝日、年末年始、第5土曜日を除く)

※耐震化を支援する助成制度もありますので、下記までお問い合わせください。

平日相談 問合せ先 建築課構造係 03-3546-5459-5460

### 3 生活再建支援システム導入!

阪神・淡路大震災の直後に西宮市で開発された「被災者支援システム」は、東日本大震災においても効果を発揮しており、罹災証明書の発行など震災復興を円滑に行うことを目的として本年12月頃「生活再建支援システム」として導入する予定です。これまでも、昨年第3回区議会定例会一般質問等において提案し推進してきました。



▲平成23年8月「被災者支援システム」について西宮市を視察

### 10 おたふくかぜ・みずぼうそうワクチンの接種費用が一部助成されます!

- 助成対象者：1歳から小学校就学前児童 ●助成額：接種1回のみ4,000円

暮らしのお役立ち情報

- ◆東京都24時間医療機関案内サービス「ひまわり」 ..... ☎ 03(5272)0303
- ◆母と子の健康相談(子どもの急病に、小児科医がアドバイスします)  
平日:17時～22時、土日祝日:9時～17時 ..... #8000[03(5285)8898]
- ◆教育相談室 ..... ☎ 03(3545)9203

- ◆日曜日に区役所の一部窓口をオープンしています! 毎週日曜日(祝日・毎月末日[日曜日と重なった場合]、年末年始[12月28日～1月4日]は除きます。)午前9時から午後5時まで
- ◆中央区消費者相談 ..... ☎ 03(3543)0084
- ◆中央区認知症サポート ..... ☎ 03(3546)5286

区民相談は「田中こういち」までご連絡ください。

区議会公明党控室 ☎(03)3546-5565 Fax.(03)3546-5574

URL <http://www.tanaka-koichi.com/>

### 4 江戸バスの運行ルートが一部変更されます!

江戸バスは、本年3月末に乗車100万人を達成し、さらに新富2丁目周辺のルート変更及び土日祝日のみの銀座周辺へのルートが延伸されます。

- 運行実施：平成24年7月14日



●詳細は、区のホームページまたは区役所などで配布するバスマップをご覧ください。

▲江戸バス

問合せ先 環境政策課庶務係 03-3546-5413

### 5 緊急景気対策として特別資金融資を今年も実施!

- 実施期間：平成24年4月～平成25年3月
- 融資限度額：2,000万円(運転資金、設備資金)
- 利用者負担利率：年0.1%
- 信用保証料：全額補助

問合せ先 商工観光課相談融資係 03-3546-5333

### 6 中小企業の販路拡大支援として展示会の出展費用助成を実施!

- 補助率：1/2 ●限度額：15万円 ●補助件数：30件

問合せ先 中小企業振興係 03-3546-5487

### 7 ミドルステイの新規実施と緊急医療ショートステイ等が充実!

在宅介護を支援するため、特別養護老人ホームの待機者が利用できるミドルステイを実施するとともに、医療ニーズの高い要介護者が介護者の急病や介護疲れ等に利用できる緊急医療ショートステイがスタートしました。

- 対象者：区内在住の要介護・要支援高齢者(ミドルステイについては、特別養護老人ホーム待機者等で、要介護4または5であること。)
- 利用施設：介護付有料老人ホーム「サニーパレス京橋」(中央区新川2-12-3)
- ベッド数：ミドルステイ2床(原則1ヶ月以上3ヶ月以内)緊急医療ショートステイ1床(原則7日以内)、緊急ショートステイ2床(原則7日以内)
- 利用者負担額：日額2,810円(非課税世帯などに軽減あり)

申込(問合せ)先 介護保険課地域支援係 03-3546-5379

### 8 「見守りキーホルダー」登録システムがスタート!

外出先で突然倒れたり、徘徊により保護され身元が確認できない場合などに、あらかじめ登録された番号をおとしより相談センターに問合せすることで、迅速に氏名・緊急連絡先が確認できる「見守りキーホルダー」を配布しております。

- 対象者：65歳以上の高齢者(40歳以上の要支援・要介護認定者を含む)で外出に不安等がある方。

- 申込先：区役所4階介護保険課、京橋おとしより相談センター(3545-1107)、日本橋おとしより相談センター(3665-3547)、月島おとしより相談センター(3531-1005)

※申込時に2名の緊急連絡先をご登録頂きます。

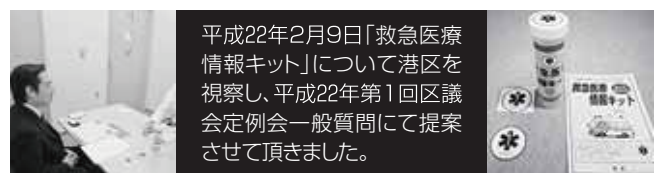


### 9 「救急医療情報キット」の配布がスタート!

自宅で倒れた時などに、救急隊による救急活動がより迅速に行えるよう医療情報や緊急連絡先などを記入したシートをキットの中に入れ冷蔵庫に保管して備える取組です。

- 対象者：65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の方等で緊急時に不安等がある方。

- 申込先：京橋おとしより相談センター(3545-1107)、日本橋おとしより相談センター(3665-3547)、月島おとしより相談センター(3531-1005)



平成22年2月9日「救急医療情報キット」について港区を視察し、平成22年第1回区議会定例会一般質問にて提案させて頂きました。



# 一般質問



▲区政報告を行う田中広一（平成24年6月）

## 1 防災対策を問う

### 〔 防災チェックシートの活用を 〕

問… 家族の絆を深めながら防災意識の向上及び具体的な水・食糧などの備蓄、避難時の集合場所、連絡方法の確認など防災対策を進めるため、区のお知らせなどに防災チェックシートを掲載すべき？

区長・新年度に改訂する防災パンフレットやホームページ等に掲載しながら広く普及を図り、家庭の防災力向上に寄与していく。



▲「家族防災会議の日」の取組みについて新座市を視察

### 〔 ハンドブックサイズの防災パンフレットの作成を提案 〕

問… 日ごろから、防災対策を少しでも進めていくことができるように、防災チェックシートを盛り込みながらカバンの中など身近において活用できるよう工夫し、見やすく解りやすいハンドブックサイズの地震対策のための冊子を作成すべき？

区長・携帯可能で使いやすいハンドブックサイズの冊子も作成し、配布する。

### 〔 帰宅困難者対策について 〕

問… 事業所の防災対策及び従業員の防災意識向上について実効性のある対策をすべき？

区長・事業所防災パンフレットの更新や事業所防災対策DVD等の制作により、大地震発生時における事業所内での行動や日頃からの防災活動、従業員の一斉帰宅の制御や家族との安否確認方法など帰宅困難者の発生抑制に取り組む。

問… 駅における利用者保護の対策も課題。鉄道事業者や国、都などとの検討状況は？

区長・帰宅困難者対策協議会の設立を支援し、この中で国、都、鉄道事業者と連携し、利用者保護や体制などを検討していく。

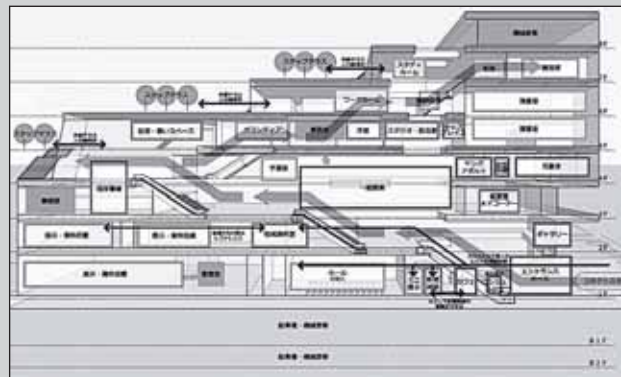
## 2 図書館を核とした新しい複合施設整備を問う

問… 労働スクエア東京跡地の検討状況は？

区長・この施設は、新しい都心コミュニティを創造する生涯学習の拠点をコンセプトに、図書館を核としながら郷土天文館、生涯学習施設、いきいき館などの機能を複合的に配置する新しいタイプの施設。整備にあたっては、配置する各機能が相互に連動し、多様な区民の交流を通じて相乗効果が発揮されるよう、事業展開や管理運営について十分な検討を行い設計に反映させる必要がある。現在、平成28年度の開設に向けて、各機能の連携、新たな事業展開、効果的・効率的な管理運営のあり方などについて関係部局を上げて検討を進めている。

### 労働スクエア東京跡地複合施設の基本構想（案）

### 「（仮称）本の森ちゅうおう中央区生涯学習交流館」



#### 基本コンセプト

知をつむぎ、ひと、まち、文化を育てる生涯学習の拠点。

本・学び・集い・ふれあいによる新しい都心コミュニティの創造

#### 開館予定時間

平日午後10時までの開館を基本に、館内のエリアごとの利用時間や休館日を検討。

#### スケジュール

平成24年度：基本設計・実施設計  
平成25年度：地下躯体解体他  
平成26～28年度：建築工事  
（平成28年度竣工予定）

### 〔 コンシェルジュの配置を提案 〕

問… 図書館を核とした新しい複合施設整備においては、コンシェルジュを配置し、区民の方々と対話を通して、情報提供等のお手伝いをしながら温かみのある施設整備を検討すべき？

教育長・総合案内の有力な具体策の一つであり、運営方法を検討する。

### 〔 地域資料の活用の工夫について 〕

問… 地域資料室のデータを活用し、貴重な資料を多くの方に見て頂く工夫をすべき？

教育長・郷土天文館も加わる新施設では、映像等を入れるなど、展示と解説を工夫し、一層の情報発信につとめる。

### 〔 近隣都心区図書館との連携を提案 〕

問… 人、地域、近隣区の図書館との交流を進めながら、歴史文化の中心拠点として新しい都心コミュニティを形成していくべき？

区長・新たなコミュニティの形成に取り組む中で、近隣区図書館との交流がどのような形でできるかもあわせて検討する。



▲熊本市のプラザ図書館や武蔵野プレイスを視察

### 〔 防災機能の検討状況について 〕

問… 災害時における図書館の役割としてどのような防災対策を検討しているか？

区長・災害用品の備蓄や避難場所としての機能はもとより、東日本大震災を教訓に、帰宅困難者への対応や災害・交通情報の提供、通信機能の確保なども検討する。

## 3 築地市場問題を問う

問… 賑わいを継承していくためには、交通利便性の良さを活かしながら、小口買い出し人等のいわゆるプロに認められる高品質な品物及び多品種を確保するなど築地の特質を発揮していくことが求められているが、どのように実現していくのか？

区長・市場移転後も食文化の拠点としての活気とにぎわいを確実に引き継ぎ発展させていくためには、その拠点となる店舗などの施設を整備し、食のプロに支持される品揃えを実現していくことが不可欠である。区では24年度、区有地を活用した先行営業施設の設計に着手する。場外市場地区の方々はもとより、築地市場の事業者の参画も頂きながら、プロに利用されるための機能や、豊洲新市場との連携・役割分担の可能性などについて具体的検討を行う。

問… 鮮魚マーケット構想における被災地復興支援への見解は？

区長・先行営業施設において、復興の状況などを見極めながら、様々な支援の形を検討する。